

【大学間協定留学】留学近況報告書

記入日	2025年 10月 24日
留学先大学/国名	ヨーテボリ大学ビジネススクール(日本語名) 国名:スウェーデン University of Gothenburg(現地言語名)
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: ビジネススクール 現地言語での名称: School of Business, Economics and Law <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2025年9月～2026年1月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部商学科
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

留学先大学から来るメールの指示に従い、書類提出や申請を行った。授業選択の際は疑問点を事務室に確認し、単位認定ができるような科目を取るよう心掛けた。4 月ごろにスウェーデン大使館主催の交流会があり、同じ学部留学する人と仲良くなった。互いに手続きや準備での進捗状況や疑問点の解消をすることができた。現地到着前に他の大学から留学する人と関わる機会がありませんので、交流会に参加できるならば参加するのがおすすめ。また、持っていくものは留学経験者に直接聞いたり、SNS の動画やサイトを参考にして後悔や忘れ物がないようにした。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 居住許可	申請先: スウェーデン移民庁
ビザ取得所要日数: 5/22(申請を始めた日)～6/24 (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用: 0 円
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
パスポート、入学許可証、英文残高証明書、海外旅行保険加入証明書	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
https://www.migrationsverket.se/en/you-want-to-apply/study/first--or-second-cycle-studies.html 上記のサイトから申し込む。自身の情報や書類のアップロードをする。作業は少しずつ進めて、途中で保存することが出来るのでできるところから進めるべき。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
面接はなかった。大使館に行く必要もない。	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
スウェーデン入国後移民局で写真撮影と指紋採取がある。その際予約がいらないと聞いていたが、実際行ってみると予約してから来てくださいと言われ、後日訪れなければならなかったため注意が必要かもしれない。友人の多くは予約なしで出来ていた。	

Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等)。

クレジットカード会社や銀行に海外に行く伝えておく。現地では一切現金が必要ないので、カードが必須。基本的にクレジットカードを使用していたが、手数料が高いとも聞くので wise などにした方が良さかもしれない。日本のカード会社だとネット決済の際にワンタイムパスコードが日本の携帯電話番号にしか届かないことがあるので、注意が必要。また、現地のSIMカードにするか、eSIMにするか、を検討しておくべき。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	日本航空				
航空券手配方法	Expedia で購入 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ヨーテボリランドヴェッテル空港	現地到着時刻	8 時		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	一時間程度				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

空港で留学先が一緒の人と待ち合わせて、一緒にタクシーで乗り合わせてキャンパス・寮に向かった。タクシーは日本で Uber タクシーのアプリをダウンロードし、現地で配車をお願いした。料金は空港からキャンパス、キャンパスから寮で一人 5000 円ほど。

大学到着日	8 月 22 日 13 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	オンライン申請で住居の希望を出し、5 月 26 日ごろに届いた大学の寮申し込みの指示に従って申し込んだ。先着順なので早めの決定がおすすめ。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか? トラブルはありましたか?

選択した寮がすぐに決まったので良かった。トラブルはなかったが、寮の入り口がカギをさす形でなくタッチするものだったので最初戸惑った。鍵自体は部屋のものだった。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8/19 Welcome Day (オンライン)、8/26 学部オリエンテーション(オンライン、参加必須)、8/27 Swedish study culture & living in Sweden (対面、留学生限定)
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容の様子は?	主に大学・学部の紹介やヨーテボリ市内の紹介。図書館の使用方法や大学カードの作り方の紹介もあった。8/27 のオリエンテーションでは学割の利くおすすめのお店や美術館の紹介もあったのが良かった。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月1日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか? いつ、どこで、方法は? 日数、料金は? トラブルは?	
ない。日本で申請して現地でIDを受け取る。	
2. その他現地でした手続きは(健康診断、予防接種等)? いつ、どこで、方法、日数、料金は? トラブルは?	
なし。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は? トラブルは?	
していない。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は? トラブルは?	
現地でCOMVIQというSIMを購入した。	

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

☒ 出発前に(6月1日頃)
☐ オンラインで登録 ☐ 志願書類に記入して登録 ☐ できなかった ☒ その他(第二希望まで選択して提出し、大学側が決定、登録してくれる。)

☐ 到着後に(月 日頃)
☐ オンラインで登録 ☐ 国際オフィス等の仲介 ☐ できなかった ☐ その他()

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

☐ あった ☒ なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

メールの指示に従い、明治大学での単位認定を考えながら履修を決定した。2 年次留学のため、履修条件がクリアでき、自身のレベルでもついていけそうな初級レベルのみを選んだ。第 2 志望まで授業を選び、それをメールで送信した。その後授業決定メールが届き、履修登録は大学側でしてくれる。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？ また希望通りの授業が取れましたか？

すべて第一希望の授業を取ることが出来た。現地でも変更追加できる期間がある。



VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
5: 00							
6: 00							
7: 00							
8: 00							
9: 00							
10: 00							
11: 00							
12: 00							
13: 00							
14: 00							
15: 00							
16: 00						日本人 補習校ボラ ン ティ ア (16:30 ~ 18:30)	
17: 00							
18: 00							
19: 00							
20: 00		Sweätets (一般社会 法人スウェ ーデン社会 研究所学生 部) 会 議 (20:30 ~ 22:00)					
21: 00							
22: 00							
23: 00							
24: 00	授業は取ったもの次第。 VII 参照。	イベントが多いので参加 したいものを選ん で た 色々参加していた。(オ ペラ・オーケストラ鑑賞、 ウェルカムレセプション、 City Tour、ハロウィンな ど)	授業や寮で仲良くなった 人とセーリング、インター ナショナルディナー、きの こ狩り、お菓子作りなども 行 っ た 。	日本人補習校のボラン ティアは案内が来るの で見学に参加し、担当 学年が決まったらその学 年のサポートする。先生 のアシスタントといった感 じ。	Sweaters は日本とスウェ ーデンを繋ぐ団体で、イベ ント部とメディア部があ る。現在イベント部に所 属しており、現地でイベ ントを企画している。	授業時間以外にグル ープワークのため集ま ったり、学習する必要 がある。対面か zoom か、ど のように進めるかはグル ープメンバー次第。	

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

●留学先大学

キャンパスが沢山あり、自身のキャンパス以外の図書館を訪れたりするのが楽しい。キャンパス内や図書館の至る所にベンチや机、グループワークルームがあり、友人と勉強したりグループワークをしたりが出来る。留学生はヨーロッパからが多く、イギリスやアメリカからの人には未だ会ったことがない。日本人は意外に多くいた。たまに朝食やシナモンロール、ハンバーガー、コーヒーなどの無料配布がある。

●授業

履修は以下の4つを取った。

- ①Economic Geography: Regional development
- ②Economic Geography: Global Production Networks
- ③The Swedish Model in the Labor Market
- ④Growth and Welfare in a Historical Perspective

基本的に1か月でひとつの授業を集中的に受ける。授業は基本的に1日1回105分で、間に10～15分休憩がある。たまに1日に2,3個授業があることがある。日程は授業次第で、曜日がある程度同じことが多いが、時間は8:15～,10:15～,13:15～,15:15～のいずれかで固定されていない。グループワークが多い。テストはテスト当日10日前までにladokで登録しないと受けられないため、注意が必要。不合格となっても4回ほど追試が受けられるらしい。①は授業が週に2,3回だった。また、SKFという会社の見学と、その見学の振り返りを書く個人課題、グループでのレポート執筆・プレゼンテーション、最終試験があった。レポートは参考文献の書き方が厳しく、一度不合格を貰った。②は①よりも授業が多く、週4,5回あった。授業、グループでのレポート執筆・プレゼンテーション、最終試験があった。③、④についてはまだ始まっていないためわからない。

●宿舎

大学の寮で、Olofshöjdというところに住んでいる。とても大きい寮で、1500人くらいの学生が住んでいる。生徒会のようなものがあり、さまざまなイベントが開かれる。敷地内にはカフェ、小さな体育館、アーケード、フリーショップなどがあり、楽しみが沢山ある。学生同士の交流も盛ん。家賃も他と比べて安いのでおすすめ。唯一のデメリットは坂の上であり、寮に着くまでに階段が多いことが挙げられる。

部屋は1人部屋で、十分な広さがある。もともとあるのは棚、デスク、一人用ソファ、ベッド、シャワールーム、クローゼット。私が入った部屋は以前の住人が残してくれたWi-Fiルーター、布団、枕、箒ちりとり、モップ、ハンガー、シャワー後の水切り用の道具があった。

キッチンが共用で、4人か8人でシェアする。自身の部屋のひとつ上の階にあるため、行き来するのは少し億劫だった。4人キッチンの場合コンロは4口で、部屋番号ごとの棚と、共有の棚、冷蔵庫冷凍庫、レンジ、オーブン、テーブルと4人分の椅子がある。共有の棚に前の住人達が残したキッチン用具があることが多いが、私のキッチンには何もなかったため、包丁やフライパン、まな板などを購入した。過ごしやすさは完全にキッチンメイトによる。私の場合はどの人もいい人であうたび挨拶をして近況を話しており、トラブルもないため満足している。ゴミ捨ては当番制にしているところもあるが、自身のところは気づいた人が自主的にしている。

●生活全般

寮の近くにカフェやレストラン、美術館、ショッピングモールがあり、非常に過ごしやすい。トラムの定期券を買えばバス、電車、フェリーにも乗れるので便利。基本的に英語が通じるのでスウェーデン語が出来なくてもあまり困ることがない。物価は高いがフルーツは安かったりする。ショッピングモール内にアジアンスーパーもある。治安もよく安心して暮らせる。